

秋田県女性の活躍推進企業表彰の実施【秋田県】

総事業費

31 千円

交付金額

16 千円

地域の実情と課題

- 本県の総人口は925,933人(令和5年1月1日現在)で、この1年間で15,815人(1.68%)減少するなど、人口減少や少子高齢化が急速に進行している。
- 女性の有業率は全国平均を上回り、育児をしている女性の有業率は全国上位にあるものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は低く、政策・方針決定過程への女性の参画は遅れている状況にある。

事業の特徴

- 女性活躍に取り組む企業のインセンティブとして、女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくりなどの取組が顕著な企業を表彰し、県内企業における取組の促進を図った。

事業の効果

- 受賞企業の取組は、パンフレット、ウェブサイト等で広く周知されたことにより、他の企業の取組促進にもつながっている。また、受賞企業の中にはさらに上の取組を目指す企業もあり、その後の「えるぼし」認定取得など広がりが期待される。
- 女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画策定企業数や民間企業の管理職に占める女性の割合は順調に増加しており、企業における女性活躍の取組は着実に進んでいる。

目的・目標

- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数100人以下の企業)については、令和7年度目標500社に対し、令和6年3月末現在で466社(達成率93.2%)。
- 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数100人以上の企業)については、令和7年度目標750社に対し、令和6年3月末現在で673社(達成率89.7%)。
- 県内民間事業所の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合については、令和7年度目標23.0%に対し、令和5年度実績は22.2%。

連携団体

【あきた女性の活躍推進会議】

- 経済団体
 - ・秋田県商工会議所連合会
 - ・秋田県商工会連合会
 - ・秋田県中小企業団体中央会
 - ・秋田県経営者協会
 - ・秋田経済同友会
- 農業団体
 - ・秋田県農業協同組合中央会

- 秋田県中央男女共同参画センター指定管理者(NPO法人いきいきFネット秋田)
- 労働団体
 - 日本労働組合総連合会秋田県連合会
- 行政
 - 秋田労働局、秋田県、秋田県市長会、秋田県町村会
- ※オブザーバー
 - 金融機関、企業支援機関等

今後の課題

- 今後も女性活躍推進に向けた取組に関する企業へのインセンティブとしての企業表彰を継続し、企業における女性活躍推進に向けた取組をさらに推進する必要がある。
- 本表彰の要件である女性活躍推進法に基づく行動計画策定企業は増えているものの、未策定企業も依然として少なくない上、策定企業の取組も簡易で一時的なものとなっているケースが見受けられることから、表彰対象候補となり得る企業の掘り起こしとあわせ、行動計画策定や策定企業の取組のレベルアップについての働きかけをより一層強化する必要がある。

事業の概要

女性活躍に取り組む企業のインセンティブとして、女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくりなどの取組が顕著な企業を表彰し、県内企業における取組の促進を図った。

○表彰式

〔開催日〕 令和5年11月17日(金)

〔開催場所〕 パーティーギャラリーイヤタカ(秋田市)

○対象企業

県内に本社若しくは主たる事務所又は県内に支店若しくは従たる事務所・営業所を置き、女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくりの取組が顕著であり、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し厚生労働大臣に届け出た企業

○選考基準

①一般事業主行動計画

基準日(8月1日)から起算して、過去3年間継続して女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画に掲げる取組を実施しているとともに、基準日が行動計画の計画期間に含まれているか

②取組に係る成果

行動計画に定めた目標について、定量的な数値目標の達成又はその数値の改善が見られるなど、取組の成果が顕著であるか、男女がともに働きやすい職場づくりに関する取組を実施しているか、取組の独自性や特筆すべき成果等を有しているか(県外企業のみ)

③情報開示

女性の活躍推進に関する方針や目標、取組の現状などが、分かりやすく情報開示されているか

④今後の取組

今後、女性の活躍推進に関する取組が一層推進されることが期待できるものであるか

○選考方法

自薦又は推進会議構成団体や市町村等からの推薦により募集し4名の選考委員により選考

<受賞企業> 3社

・株式会社タニタ秋田 ・むつみ造園土木株式会社 ・株式会社ユウメディカル

